

進路指導だより

「佐賀県特別支援学校就労支援フォーラム」に参加しました

佐賀県教育委員会主催の「特別支援学校就労支援フォーラム」が10月11日（水）アバンセにて行われました。このフォーラムは、多くの県内企業関係者に特別支援学校や障害のある生徒たちのことを知っていただき、一般就労を希望する生徒の就職につなげることを目的として毎年行われています。



フォーラムは、県内に9校ある特別支援学校の代表生徒が参加し、学校紹介などの発表や授業で作った製品の販売などを行います。今回、ろう学校は産業工芸科・被服科が授業で作った製品の販売を行いました。生徒たちは、挨拶、お金の計算、商品渡しなどお客様とのやりとりを楽しみながら活動できました。

このような校外での活動を通して、より多くの人にとろう学校だけでなく県内の特別支援学校への理解が広がり、障害のある生徒たちの進路選択の幅が広がることを期待しています。



就労支援フォーラムでは、手話通訳や要約筆記（ステージ上のスクリーンに文字情報を表示）などがありました。テレビ放送でも手話通訳やテロップなどの文字情報を見る機会が増え、聴覚障害への理解と配慮が広がりつつあることを感じます。



販売の様子



（裏面もあります）



産業工芸科・被服科の授業でつくった作品も展示をしました。ろう学校のPRになりました。

佐賀県の最低賃金が上がります

毎年10月に最低賃金の改定があります。近年の物価高や人手不足などの影響もあり、10月14日から佐賀県の最低賃金も47円上がり時給900円(九州では福岡県に次いで2番目に高い)となります。

この最低賃金は雇用契約を結ぶ一般就労や就労継続支援A型で働く人の賃金に反映されます。



進路のおはなし～「一般就労」について③

企業の人事担当者とお話をする、企業が求めている人材について共通点があります。「就労する上でとても大切なスキル」として紹介します。

○ 主体性

⇒ 積極的で前向きな態度。困った時もあきらめずに工夫して解決しようと努力する。

○ コミュニケーション力

⇒ ことばの読み書きを身に付け、お互いの考えや気持ちを伝えあう。周りの人と仲良くする。

○ 一般常識とマナー

⇒ 授業や実生活、ニュースから学ぶ。あいさつ、時間を守る、整理整頓、身だしなみなど。

○ 基本的な生活習慣・生活力

⇒ 自分のことは自分でできる。起床、食事、掃除、洗濯、お金の管理、列車・バスの利用など。

○ 体力・健康

⇒ 長い時間働ける体力(働く時はほとんど「立つ」状態)。体調管理をして仕事を休まない。